

2024年度 武蔵野音楽大学研修員募集要項

本学では、卒業生、修了生の再研修を支援し、その演奏活動を推進することを目的として、オーケストラや室内楽等の器楽アンサンブル、混声合唱や室内合唱、ヴォーカルアンサンブル、指揮等の授業ならびに演奏会での演奏補助要員、また器楽・声楽の伴奏者を「研修員」として募集します。

採用は実技審査および面接により決定します。応募に際し、以下の事項を確認してください。

■募集対象

- 【ピアノ】各種伴奏（指揮、器楽、オペラ、混声合唱、室内合唱、女声合唱、他）
- 【弦楽器】ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス（ヴァイオリン奏者には、可能であればヴィオラ担当を依頼する場合があります）
- 【声 楽】男声、女声（オペラ・合唱）
- 【合 唱】男声、女声（合唱のみ）

■応募資格

- ☐ 武蔵野音楽大学の卒業生または同大学大学院修了生（いずれも見込みを含む）であること。（2024年度別科在学学生および本学園教職員は除く）
- ☐ 2024年3月31日現在、22歳以上の者。
- ☐ 演奏会、授業等に参加するに相応しい演奏能力を備えていること。
- ☐ 大学より指定された演奏会等およびその練習に出席できること。
- ☐ 2024年3月31日で委嘱期間が終了する研修員が継続を希望する場合、再度審査を受けてください。

■委嘱期間

採用から2年間（2024年4月1日から2026年3月31日まで）

■手当等

授業、練習参加、演奏会出演について、研修員として所定の報酬が支払われます。
練習室、図書館、楽器ミュージアム等の学内施設を各規定の範囲で利用できます。また、本学主催の演奏会を無料で聴くことができます。

■受付期間

- ☐ 2024年1月15日（月）～2月5日（月）
受験希望者は演奏部窓口で配付の応募用紙（本学ウェブサイトよりダウンロードも可）に必要事項を記入の上、上記期間内に演奏部窓口に提出してください。（郵送の場合、2月6日必着）

■試験について

- 【試 験 日】2024年2月20日（火）
 - 【実技審査】ピアノ＝11:00 開始／弦楽器・声楽・合唱＝13:30 開始
 - 【面 接】ピアノ＝11:10 開始／弦楽器・声楽・合唱＝13:40 開始 ※実技審査終了者より順次実施
 - 【実技課題】
 - 〔ピアノ〕①初見視奏 当日提示された楽譜（器楽、歌曲あるいは合唱曲）の伴奏と器楽、歌唱部分を同時に（必要に応じてアレンジして）ピアノで演奏すること。
 - ②伴奏試験 A（器楽）H. Dutilleux : Sonatine for flute and piano
B（声楽）H. Wolf : Die Spröde (Goethe) 原調（Musikwissenschaftlicher Verlag Wien 3/1）
※独奏、独唱者は大学で用意します。
※事前のリハーサルはありません。
※A、Bとも演奏箇所は当日指定します。
 - 〔弦楽器〕任意の10分程度の独奏曲（暗譜、10分を超えた場合は演奏を止めることがあります）
 - 〔声 楽〕①任意の歌曲 ②レチタティーヴォ・セッコ ③任意のアリア（いずれも暗譜、合わせて10分程度の曲を選ぶこと）
※上記①～③の順で各1曲ずつ演奏すること。（演奏時間が長い場合は途中で止めることがあります）
※レチタティーヴォ・セッコはモーツァルト作曲のオペラ、「フィガロの結婚」、「ドン・ジョヴァンニ」、「コジ・ファン・トゥッテ」の中より選び、演技をつけてセッコの部分のみを演奏すること。演奏時間は1～2分程度とする。
※レチタティーヴォ・セッコで他のキャストとの絡みがある場合、省略するか演技のみ続けるかは自由とする。
 - 〔合 唱〕①任意の日本歌曲 ②任意の自由曲（いずれも暗譜、合わせて6分程度の曲を選ぶこと）
※上記①②の順で各1曲ずつ演奏すること。（演奏時間が長い場合は途中で止めることがあります）
- ☐ 実技審査時に伴奏者および譜めくりが必要な場合は、受験者で同伴してください。伴奏者、譜めくりの資格は問いません。
 - ☐ 実技審査および面接の集合場所、試験会場、受験順序等の詳細については、事前に郵送およびメールでお知らせします。

■採否発表

2024年2月28日（水）に総務課より採否通知を発送します。

■申込書送付先・問い合わせ

武蔵野音楽大学演奏部 〒176-8521 東京都練馬区羽沢 1-13-1 TEL 03-3992-1120
E-mail : yu.nakajima@musashino-music.ac.jp